

## 第15回 本明川ダム建設事業費等監理委員会 議事要旨

### ■開催概要

- 開催日：令和8年6月29日（月）
- 開催場所：国土交通省九州地方整備局本明川ダム工事事務所

### ■事業概要

- 実施箇所：長崎県諫早市
- 事業期間：平成2年度～令和14年度
- 総事業費：約730億円

### ■議事概要 ◎：委員からのご意見

- 主な事業の進捗状況
  - ・ダム本体工事は令和7年度に一次転流工が完成し、令和8年度は基礎掘削、基礎処理等を継続して実施していること等、工程及び事業費の推移を説明し、了承された。
- 令和7年度の実施内容
  - ・令和7年度予算における主な変更内容として本体関連工事や調査・設計・検討の実施等を説明し、了承された。
- 令和8年度の実施内容
  - ・令和8年度予算における主な実施内容として、本明川ダム建設（一期）工事、放流設備製作据付工事等を説明し、了承された。
- 事業計画変更の内容
  - ・社会的要因及び現場状況の変更等による事業計画の変更内容について説明し、確認された。
  - ・毎年度当委員会における工程・事業費の点検をより徹底する。
- コスト縮減への取り組み
  - ・今後も社会情勢変化や現場条件の変化が全体事業費に影響を及ぼす可能性があることから、新技術活用等による更なるコスト縮減への取組について説明
- ◎コスト縮減は重要なニーズであるが、安全性を十分に考慮し取り組むこと。
- 本明川ダム建設事業の取り組み
  - ・地域に配慮した工事、景観検討、環境保全措置、CIM・DX、建設発生土の有効活用、情報発信の強化の取り組み等について説明
- ◎一般向けのインフラツーリズム実施やダム周辺の利活用について、自治体や地域団体等と協働で検討し、有効的な活用に努めること。
- ◎建設当初の思いをいかに引継ぎ、多くの思いを集めることができるかが重要であり、関係機関や地域住民と連携し事業を進めること。